

お名前 草川 吉美  
ご住所 亀山市  
発生時にいた場所 自宅  
当時の年齢 9歳

私の家は農家で6人家族でした。父は当日家に居なかったと記憶しています。行先は所有地の山林の手入れや薪物の準備をしていた。山林ではそんなに大きい揺れは感じなかった？と話をしていた様な薄い記憶があります。当時家には母と祖母と私と弟（生後10ヶ月）の4人が居ました。姉は何処に居たか記憶がありません。母、祖母と私の3人は宅地内の畑で採れた漬物用の大根をハサに欠けて天日干しの作業をしていましたところ、突然の大揺れで母は弟が寝ている家の中へ行き弟を抱き連れて逃げました。私は祖母に引き連れられて宅地続きの竹ヤブへ連れて行かれました。又、母、祖母、弟の3人は大根乾燥用の杭につかまって揺れが止むのを待っていました。

被害は納屋の壁が一区切り落下しました。又、他の壁の部分にクラックができていました。屋根瓦の先端は多数落下していました。母屋は揺れている間“ほうず”（柱と桁の繋ぎ目）からギーギーと大きな音がしていました。大変恐ろしい大きな地震だと親は言っていました。後々まで私達に話をしてくれました。